

日本水産株式会社（ニッスイ）本社 子ども参観レポート

1.概要

日 時：2019年7月26日（金）8:30-12:45

場 所：ニッスイ本社 第8会議室

主 催：ニッスイ CSR 部 CSR 課

目 的：・社員の子どもが、親の仕事を知り、興味をもつ

・GEMS ワークショップで海の環境汚染について学び、自分に何ができるかを考える

※GEMS（Great Explorations in Math and Science；ジェムズ）とは…
カリフォルニア大学バークレー校で開発された、幼稚園から高校生までの
子どもを対象とした科学と数学の参加体験型プログラム。
公益社団法人日本環境教育フォーラムはカリフォルニア大学と契約し、
ジャパン GEMS センターとして普及を行っている。



スケジュール：

時間	内容	場所	担当
8:30 ～ 9:00	社長のお話、社長と記念写真	役員会議室、社長室	ニッスイ
9:00 ～ 11:00	海を考えるワークショップ	第8会議室	JEEF
11:00 ～ 12:00	執務室訪問	各執務室	ニッスイ
12:00 ～ 12:30	昼食	第8会議室	ニッスイ
12:30 ～ 12:45	まとめ	〃	ニッスイ

2. ワークショップの様子

今回は、GEMS プログラム『砂浜』を通して、海が汚れてしまうと生きものにどのような影響があるのかを体験的に学びます。

まず、砂浜の模型を見せ、ここには潮の満ち引きがあること、さまざまな生きものが暮らしている（魚や鳥のフィギュアを置く）ことを伝えます。そして、この砂浜に、沖合で座礁したタンカーから大量の油が流れ込むと予告します。砂浜や生きものにどのような影響があるのか、子どもたちはグループごとに予想を立ててから実験に臨みます。

予想の段階では、「海が汚れると思う」「生きものにも油がつくんじゃないかなあ」と当たり障りのないことを言っていた子どもたちでしたが、いざ実験が始まってみるとみるみる油で染まっていく砂浜に絶句してしまいました。特に魚や鳥のフィギュアにべっとりと黒い油がついている様子は、大人も思わず「うわあー…！」と声を漏らすほどインパクト大。潮の満ち引きによって刻々と変わっていく砂浜の状況に、子どもたちは釘付けになっていました。



海は常に動いているので、一度流れ出た油はどんどん拡散していきます。その広さは、1ℓの油でサッカーコート1面分を覆ってしまうほど。拡散を防ぐためには、海から油を除去しなければなりません。子どもたちは、今度はレスキュー隊となって、どうやったら海から油が取り除けるかの実験をします。ナイロン、綿、藁、鳥の羽という4種類の素材を使い、水に浮かぶ油がどれだけ吸着するかを調べるのですが、「鳥の羽すごい油くつつく!」「…いや、それじゃダメじゃん!鳥が死んじゃうもん」などと、実験を通して環境汚染の影響について自ら学びを深めていきました。



さらに、大きな問題になっているマイクロプラスチックについても実験しました。色とりどりのあめ玉をガラス瓶に入れ、交代しながらガシャガシャ振ると、細かく砕けてカラフルな粒になります。元々は大きかったプラスチックが、波などによって小さくなっていく過程を再現すると、「こんな小さいのが海の中いっぱいにあったら、そりゃお魚さんは飲み込んでっちゃうよねえ…」と、子どもたちはしんみりしていました。



最後は、ここまで学んできたことをもとに、「自分が夏休みに、海のために取り組むアクション」を企画書にまとめます。



- 【現状】** どうして海が汚れてしまうのか、今日わかったことをかきましょう。
- 【提案】** 海を汚さないために、自分で何ができると思うかアイデアをかきましょう。
- 【工程】** いつ・だれが・どこで そのプロジェクトに取り組むか、かきましょう。
- 【予算】** このプロジェクトをするために、お父さん・お母さんに用意してほしいものをかきましょう。

という4つの視点から企画を考え、書き上げた企画書を次の執務室内見学の際に親とその上長に提出。チェック、押印してもらい、家庭に持ち帰りました。

海が汚染される様子を実験によって学ぶことで、環境問題について実感を伴った理解ができ、また自分の親が海の環境に配慮しながら仕事をしているということを感じることができます。ただ見る・聞くだけの環境活動ではなく、実際の体験を通じた環境教育の効果が垣間見えたワークショップでした。

(文責：JEEF 鴨川光)

プロジェクト 

名前 ()

【現状】 どうして海が汚れてしまうのか、今日わかったことをかきましょう。...

【提案】 海を汚さないために、自分で何ができると思うか、アイデアをかきましょう。...

【工程】 いつ・だれが・どこで そのプロジェクトに取り組むか、かきましょう。...

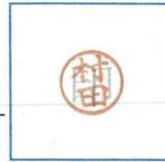
・いつ：...

・だれが：...

・どこで：...

【予算】 このプロジェクトをするために、お父さん・お母さんに用意してほしいものをかきましょう。...

プロジェクト



なまえ
名前 ()

【現状】 どうして海が汚れてしまうのか、今日わかったことをかきましょう。

フライパンのあぶらが海にながれていから。海にポイしてしてプラスチックが小さくわれてふかいところにもおちていくから。

【提案】 海を汚さないために、自分で何ができると思うか、アイデアをかきましょう。

海にポイしてをしない。
海におちているゴミをひろう。
おらをとる

【工程】 いつ・だれが・どこで そのプロジェクトに取り組むか、かきましょう。

- いつ: 夏休み
- だれが: 自分と弟とお父さんとお母さん
- どこで: 海

【予算】 このプロジェクトをするために、お父さん・お母さんに用意してほしいものをかきましょう。

パイロンと
ごみごくら

プロジェクト



名前 ()

【現状】 どうして海が汚れてしまうのか、今日わかったことをかきましょう。

人がプラスチックなどを捨てたりして、それを魚たちがまちがえて食べてしまっているのが現状。

【提案】 海を汚さないために、自分で何ができると思うか、アイデアをかきましょう。

海に来た人たちに、「ゴミを捨てないでください。ゴミを捨てるとかめたちがしんどいからきれいな川など、よびかけをする。

【工程】 いつ・だれが・どこで そのプロジェクトに取り組むか、かきましょう。

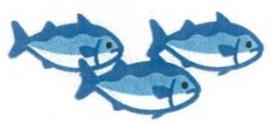
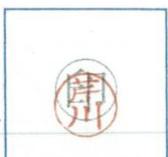
- ・いつ：海に行った時に
- ・だれが：わたしたちが
- ・どこで：海で

【予算】 このプロジェクトをするために、お父さん・お母さんに用意してほしいものをかきましょう。

- ・ゴミ拾いのためのくわをたくさん
- ・みんなに今の海をみせるためのDVDや、テレビなど。



プロジェクト



東京都港区西新橋一丁目3番1号
 日本水産株式会社 第三事業部
 部長 三宅邦和



【現状】 どうして海が汚れてしまうのか、今日わかったことをかきましょう。

人間が海にゴミをすてているから。

【提案】 海を汚さないために、自分で何ができると思うか、アイデアをかきましょう。

海を汚さないために友達や家族を呼んで海を汚さないように
 何かの取り組みを海でやる
 (おひかきをして、
 ゴミひろいをやる)

【工程】 いつ・だれが・どこで そのプロジェクトに取り組むか、かきましょう。

- ・いつ: 休みの日
- ・だれが: 家族友達 船
- ・どこで: 海、町中

【予算】 このプロジェクトをするために、お父さん・お母さんに用意してほしいものをかきましょう。

紙、ペリ、カトラ(海の海をきれいにする)
 (カトラをいかに作る時) ゴミひろく、糸ひろく